

謹賀新春

会員および関係者の皆様におかれましては新春をつつがなくお迎えになったことと思います。

雨岳文庫も、皆様の御支援、御協力に加えて、財団関係各団体が企画しました展示会・資料展・文化財ウォーク・講演会等、あるいは外部友好団体が当文庫施設を会場にしまして落語独演会・撮影会・茶会等の開催、体験学習の場としての利用によりまして、催行の都度、新規の来館者・見学者・参加者も増えるようになりました。

また、「山口家住宅リフレッシュ計画」により、山口家住宅の復元を進めておりますが、「山口家住宅リフレッシュ計画Ⅰ」も終わりました、「山口家住宅リフレッシュ計画Ⅱ」に進み、計画Ⅱの第Ⅰ期工事も完了いたしました。第Ⅰ期工事では、土間奥に増築された居室の撤去と仮囲い設置工事を実施しました。この工事で、これまで少々影の薄かった樺（けやき）材の一枚板でできた大きな衝立（ついたて）が、いや応なしに目につくようになりました。

ぜひ、雨岳文庫へ足を運びまして、山口家住宅が現在から過去に戻っていく変わり様を御覧になってみてください。 2025年1月吉日 公益財団法人雨岳文庫 代表理事 野崎 昭雄

冬から春の事業 いろいろ

文化財ウォーク (雨岳ガイドの会)

- ①「善波太郎を訪ねて歩く／古道・矢倉沢往還」
・日時 2/15(土) 8時50分～12時半
- ②「開村400年の伊勢原」
・日時 4/19(土) 9時～12時半

雨岳文庫資料館 企画展 (雨岳ガイドの会)

- 期日 3/2(日)～4/6(日)の期間の日曜日
- 内容 「鎌倉江ノ嶋大山 新板往来雙六を歩く」(前期)

ハートフルコンサート (古典芸能を守る会)

- 日時 3/15(土) 13時～15時
- 内容 懐かしいあの頃・あの歌
- 出演 ドングリー、トライヴラガーズ、TRY

林家たけ平 独演会 (古典芸能を守る会)

- 日時 3/29(土) 13時～14時半
- 出演 真打 林家たけ平師匠

うっかりアーティスト (山口家を盛り上げる会)

- 日時 4/20(日) 10時～15時
- 内容 Artの展示・ワークショップ、musicほか

早春の雨岳文庫

- 期間 2/11(火・祝)～3/9(日) (予定)
- 内容 ・お雛様の展示(期間中の日曜日)
・梅園の無料開放

秋から冬の活動等の報告

施設・環境の保全と整備

◆二の鳥居周りの花植え(雨岳文庫クラブ)

11/10(日)、恒例の秋の花植えが行われました。伊勢原市からいただいた花を二の鳥居前の花壇などに植え、伊勢原に訪れる観光客や地域の皆さんの目を楽しませ、癒してくれます。



◆菊と観葉植物の競演(雨岳文庫友の会)

山口家住宅や周囲の環境整備には、日々、雨岳文庫友の会の会員の皆様が関わってくれています。



玄関や部屋には、田部井さんが観葉植物を一年中飾ってく

れており、秋には、小澤さんが丹精込めたザル菊を飾ってくれます。今年は平川さんの菊も飾られ、立派に咲き誇った菊と観葉植物が温かく来館者を出迎えてくれました。

◆山口家住宅の説明動画完成

情報担当の八木さん作成の山口家住宅の説



明動画が完成しました。この間、事務局の田中さんや理事の津田さんをはじめ、多くの方々が検討に関わったほか、英語版の作成時には、監事の石井さんが大活躍でした。

なお、この動画は、雨岳文庫のHPで視聴できますので、是非ご覧になってください。

また、来館された皆様にも動画を見ていただくために、チャノマの大型TVでも上映していますが、このTVは田中さんが用意され、TVカバーは友の会の瀬尾さんの手作りです。

調査研究・研修や学習

◆古文書講読会

講師：川島敏郎さん（当財団評議員）、幹事：鳥海正彦さんにより、毎月第2金曜日に山口家住宅チャノマを会場に開催されています。今は、安政4年に記載された、鶴間村の役目日記帳を読み進めているところです。

◆第10回湘南社民権講座（雨岳民権の会）

11/23（土・祝）、当財団会員で、かながわ



女性史研究会の横澤清子さんを講師にお招きして、湘南社民権講座が開催されました。一般参加者

40人、スタッフ10人、計50人の参加者は、「近代国家のジェンダー」というテーマについて、横澤氏のお話はもちろん、その後の質疑や意見交換を通して、知識を深めるとともに、それぞれの意識を高める機会となりました。

◆文化財ウォーク（雨岳ガイドの会）

・「大山の門前町」

9/21（土）、一般参加者19人とスタッフ14人の計33人で、薄日が射す空の下、緑の木々に包まれた大山の山間と豊富な水量が流れ落ちる清流に沿って建つ門前町。その宿坊と玉垣、史跡、文化財を訪ね歩きました。

・「厚木と渡辺峯山」

10/19（土）、一般参加者21人とスタッフ13人の計34人で、旧厚木の渡し、渡辺峯山が宿泊した「万年屋」跡、最勝寺など、厚木と渡辺峯山の足跡を訪ねました。



ウォークの楽しみの一つは諏訪間伸さんによるミニ講座ですが、今回は、厚木の渡しがあった堤防で相模川を望みながらの「相模川と厚木宿」でした。

・「善波太郎の足跡／歴史と古代の道を訪ねて」

12/21（土）、一般参加者30人とスタッフ14人の計44人で、秦野市と伊勢原市との市境にある史跡や善波川と鈴川の間広がる旧口分田の面影を残す「一の坪」、そして「伝善波太郎の墓」などを見学しました。

毎回スタッフ皆で事前に下見を行い、楽しく新たな発見のあるウォークを計画しています。次回の「善波太郎を訪ねて歩く 古道・矢倉沢往還」2/15（土）もご期待下さい。

◆勉強会

（雨岳自然の会）

10/19（土）、雨岳自然の会「第4回勉強会」が伊勢原市立中央公民館で行われ、19人の参加者で貴重な学びをしました。今回の講師とテーマ



は次のとおりでした。①小口さん「エレベーターの

話」②田辺さん「畑の雑草のお話」③佐々木さん「連作障害の原因と対策」

雨岳文庫の施設や環境の利用

◆校外学習

（比々多小学校）

晩秋の11/8（金）、比々多小学校の児童40人、先生方10人の計50人の皆さんが訪れてくれました。

児童の皆さんは、「いも掘り」、「虫探し」、「木登り」など、自由に自然にふれることが出来て、大喜びでした。



◆焼きいもパーティー (伊勢原FCフォレスト)



11/10(日)は「いも掘り」、17(日)は「焼きいもパーティー」という計画でしたが、大人の思いにはお構いなして、子どもたちは「穴掘り」や「木登り」に夢中になっていました。

子ども自身が持っている「成長する力」を改めて実感するとともに、大人は、これを邪魔しないように、日頃から気を付けなければいけないとも感じました。

◆うっかりアーティスト (山口家を盛り上げる会)

10/27(日)に開催された「古民家であなたもうっかりアーティスト」は、32人の元気なスタッフと一般参加者148人の合計180人が集い、体験、手作り、紙芝居、ミュージック、フードなど、様々なブースで楽しいひと時を送ることができました。



次回は、4/20(日)の予定です。

◆青空おはなし会 (おはなしばる〜ん)

10/26(土)に「青空おはなし会」が開催され



ました。こども10人、おとな13人、スタッフ6人で、紙芝居や大型絵本、その合間に歌や手遊び……などな

ど。会員の一人が木を削り模様を描いた手作りの大きな長〜いアルプホルンも登場。広い園内にぴったりの趣向に大喜びしたり驚いたり、家族の笑顔や拍手が和やかに土曜の朝に広がり、楽しい会になりました。

◆落語独演会 (古典芸能を守る会)

12/21(土)、恒例となりました、真打 林家 隆平師匠の落語独演会が、江戸末期の古民家である「最後の代官屋敷 山口家住宅」で行われました。

今回の噺は、「テレスコ」と「藪入り」という共に親子の人情噺で、14人のお客さんたちは、隆平師匠の話し方に引き込まれていました。



次回は、3/29(土)の予定です。

ここでご紹介した活動以外にも、国登録有形文化財で「最後の代官所」である山口家住宅が、様々な社会体験活動や和装モデルの撮影会などに利用されています。

さらに、雨岳文庫所蔵の山口家文書が研究のために利用されています。

最近ではTVや旅行雑誌などマスコミの取材も入るようになってきました。

今後も公益財団法人として、所蔵資料や環境の保全とともに、公益的な活用の場を広げていきたいと考えます。

最新情報はホームページで

<https://www.ugakubunko.org/ohp/>

雨岳文庫

検索

★LINEでも参加者募集や行事のご案内などの情報を発信します。

右記のQRコードを読み込み、雨岳文庫のLINE登録もお願いします。



これからのイベント及び活動

2025.1.1現在

期 日	行 事 名	主催・担当	時刻など	参加費	申込方法など
2/15(土)	文化財ウォーク「善波太郎を訪ねて歩く 古道・矢倉沢往還」	雨岳ガイドの会	8時50分 ～12時半	500円	メールor電話 先着40名
2/11(火祝) ～3/9(日) (予定)	・お雛様の展示(期間中の日曜日のみ) ・梅園の無料開放	公財) 雨岳文庫	毎日曜日 10時～15時	山口家住宅 入館料 300円	日曜日以外の入館・お雛様見学は事前予約にて対応
3/2(日) ～4/6(日)	企画展「鎌倉江ノ嶋大山 新板往來雙六を歩く」(前期)	雨岳ガイドの会	期間中毎日曜日 10時～15時	無料	予約不要 雨岳文庫資料館
3/15(土)	ハートフルコンサート 2025 春	古典芸能を守る会	13時～15時	1,000円	電話
3/29(土)	真打「林家たけ平」師匠の落語独演会	古典芸能を守る会	13時～14時半	前売り 2,000円	電話で予約 会員割引あり
4/19(土)	文化財ウォーク「開村 400 年の伊勢原」	雨岳ガイドの会	9時～12時半	500円	メールor電話 先着40名
4/20(日)	古民家であなともうっかりアーティスト	山口家を盛り上げる会	10時～15時	各ブースで 500円	予約不要

★定期的な事業・活動など

- 【山口家住宅の公開】…通年(年末年始・お盆は休館)、毎週日曜日は案内付き、他は予約により対応
※「御座松常設展示」…江戸～明治の山口家の歴史など、「自由民権常設展示」…湘南社の活動など
- 【山口家文書などの調査・整理】…野崎昭雄氏; 当財団理事長ほか、毎週金曜日
- 【雨岳文庫所蔵什器等の調査・整理】…片山兵衛氏; 当財団理事、隔週木曜日
- 【山口家総点検】…建物の環境整備、展示作業、ミニ学習会 ほか、毎月第2月曜日
- 【古文書講読会】…講師 川島敏郎氏; 当財団評議員、毎月第2金曜日(14:00～16:00)
- 【雨岳文庫 IT 機器メンテナンス】…八木秀樹氏; 当財団 ICT 担当、毎月1回(水曜日)
- 【雨岳文庫クラブ】…雨岳文庫および周辺環境整備など、毎月第4日曜日
- 【雨岳ガイドの会】…定例会: 毎月第1土曜日、企画会、文化財ウォーク・下見 ほか
- 【雨岳民権の会】…学習会、企画事業準備 ほか、毎週金曜日
- 【雨岳自然の会】…有機栽培の実践、学習会ほか: ugakusizen@gmail.com 吉羽: 090-3683-4877

ご寄附のお願い

雨岳文庫では収益事業を行っておりませんので、様々な活動は皆様からのご寄附に支えられています。また、今後の山口家住宅の改修・復元に向けて資金を積み立てる必要もあります。

つきましては、公益財団法人雨岳文庫へのご寄附をお願いします。3,000円以上のご寄附をいただくと「雨岳文庫 友の会」に入会できます。会員の皆様には、様々なイベント情報を提供させていただきます。

なお、公益財団法人へのご寄附は所得控除の対象となります。

募集中! 山口家住宅案内ボランティア

山口家住宅にお越しのお客様への対応は、すべてボランティアの皆さんが行っています。

受付や案内などのボランティア活動を一緒に行っていただけの方は、雨岳文庫事務局あてに、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ、利用・見学申し込み先

公益財団法人雨岳文庫 事務局

Tel: 0463-95-0002

Mail: sajiemonugaku@bmail.plala.or.jp

調査研究成果物

○「ガイドシリーズ」/ ●創立記念誌 (雨岳ガイドの会)

- ① 大山寺と阿夫利神社
 - ② 大山道合流、道灌ゆかりの地 下糟屋・上粕屋
 - ③ 大山の門前町
 - ④ 水陸交通の要所・厚木と渡辺峯山
 - ⑤ 開村400年の伊勢原
 - ⑥ 海からの大山道・須賀と平塚宿
 - ⑦ 中原御殿と平塚からの大山道
 - ⑧ 三ノ宮とその周辺の文化財を訪ねる
 - ⑨ 日向薬師とその周辺
 - ⑩ 上粕屋(雨岳文庫)周辺
 - ⑪ 岡崎城址とその周辺
 - ⑫ 池端から下糟屋 文化財の道を歩く
 - ⑬ 金目観音とその周辺
 - ⑭ 河原口(海老名)から相模国分寺跡まで
 - ⑮ 愛甲石田から下糟屋 文化財の道を歩く
 - ⑯ 子易～大山駅 大山詣り いよいよ大山
 - ⑰ 善波太郎を訪ねて里山を歩く
- 上粕屋の地代官の出府記録(上) 山口作助日記を読む
* ①～⑰は各500円、●は800円